

英語 出題意図

問題構成

- I 理系を中心とした内容の長文を読んでさまざまな設問に答える総合問題
- II 理系分野の内容の長文を読んでさまざまな設問に答える総合問題
- III 日常的な英語でつづられた物語などの易しめの英文を読んで，日本語での内容説明や英単語の定義を答える問題

大問 I と II は選択式（マークセンス方式）および記述式のどちらも出題する可能性があります。大問 III は主に日本語および英語で簡潔に答える記述式問題です。

出題意図

1 つ目のポイントは，将来の理系分野における情報収集や情報発信に必要な，高校レベルまでで身につけた基本的かつ不可欠な英語力（読み解く力および，英語を書くあるいは英語で表現する力）を問うことです。もう 1 つのポイントは，自分の理系分野の知識に照らして，理系分野の英文を読み解いたり，英文を完成する力を問うことです。

大問 I と II においては，内容説明，前置詞などの空所補充，語句整序などの選択式の問題に加え，記述式問題では，文中の表現を短い英語で言い換えたり，時には英文を読み解いたうえでそれに相当する数式を解答する問題などが出題されます。大問 III においては，文章の内容を踏まえて，日本語で簡潔に答える問題および，示された最初の 1 文字に続けて文中に登場する単語を解答するなどの記述式の問題が出題されます。いずれも上述の基本的な，あるいは理系的な英語読解力および表現力を問うことを前提としています。

学習アドバイス

理系分野を中心にある程度の文量がある長文に普段から多く触れるようにしてください。英文で示された情報をできるだけ正確に把握する力を養うように心がけるとよいでしょう。

また、60分という限られた時間内での確に情報を処理し、日本語や英語、場合によっては数式などで簡潔に表現（発信）する力を身につけることも肝要です。